教科		選 定 理 由
各学科に共通する教科（共通教科）	国語	全て全通研指定の教科書であるため。
	地理歴史	「地図」は、程度が本校の生徒の実態に即して適当であるのに加え、障がいその他の特性の有無に関わらず、生徒にとって読み易いものとなっているため。それ以外は全て全通研指定の教科書であるため。
	公民	全て全通研指定の教科書であるため。
	数学	「数学B」は本校の生徒の実態に即し適当であるのに加え、内容が系統的で配列、関連付けも適切で分量もよいと判断したため。それ以外は全て全通研指定の教科書であるため。
	理科	「物理」、「化学」、「生物」については基礎科目からの連続性があるため。それ以外は全て全通研指定の教科書であるため。
	保健体育	全通研指定の教科書であるため。
	芸術	全て全通研指定の教科書であるため。
	外国語	「英語会話」「論理・表現Ⅰ」はともに、程度が本校の生徒の実態に即して適当であるのに加え、障がいその他の特性の有無に関わらず、生徒にとって読み易いものとなっているため。それ以外は全て全通研指定の教科書であるため。
	家庭	全通研指定の教科書であるため。
	情報	全通研指定の教科書であるため。
主として専門学科において開設される教科（専門教科）	農業	
	工業	
	商業	各科目とも、内容が科目の目標に適合し、程度が本校の生徒の実態に即しているため。
	水産	
	家庭	「フードデザイン」は程度が本校の生徒の実態に即しているため。「子どもの発達と保育」は、内容が科目の目標に適合しているため。
	看護	
	情報	
	福祉	